PAE03 (cal.G431/ B800)

# 取扱説明書

このたびは、シチズンウオッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要に応じてご覧ください。
また、シチズンホームページ（http://citizen.jp/）の「サポート」→「時計の操作ガイド」→「機種番号」で操作説明がご覧いただけます。

* モデルによって、搭載される外装機能（計算尺、タキメーターなど）が異なります。取扱説明書に記載されていない外装機能の操作については、「時計の操作ガイド」をご覧ください。

### 機種番号の見かた

＜刻印の位置の例＞

時計の裏ぶたに、4ケタと6ケタ以上からなる番号が刻印されています。（右図）

時計によって表示位置は異なります。

この番号を「側番号」といいます。側番号の先頭の4ケタが機種番号になります。図の例では「1234」が機種番号です。

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

**危険** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。

**警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

**注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

※お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる場合があります。

# 仕　様

| | |
|---|---|
| 機種： | G431 / B800 |
| 型式： | アナログソーラーパワーウオッチ |
| 時間精度： | 平均月差 ± 15 秒<br>常温（+5℃～ +35℃）携帯時 |
| 動作温度： | –10℃～ +60℃ |
| 表示機能： | 時刻：時、分、秒<br>カレンダー：日、曜（B80 ＊のみ） |
| 付加機能： | 充電警告機能<br>時刻合わせ告知機能<br>クイックスタート機能<br>過充電防止機能 |
| 持続時間： | フル充電後、充電しないで<br>時計が停止するまで：約 6 ヵ月<br>2 秒運針から時計が停止するまで：約 7 日（G 43 ＊）、約 3 日（B 80 ＊） |
| 使用電池： | 二次電池（ボタン型リチウム電池）1 個 |

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

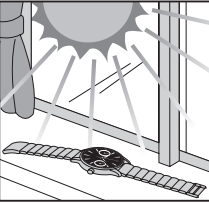
# ご使用になる前に

時計には工場出荷から販売店までのキズ防止のために、ガラス、裏ぶた、金属バンド、中留めの金属部分に保護シールをつけて出荷しているものがあります。
このシールをつけたまま使用されますと、シールのすき間に汗や水分が入り込んで、汚れによるかぶれや金属部分の腐食の原因となることがあります。
必ずシールをはがしてご使用ください。

## 充電について

・この時計には電気エネルギーを蓄える二次電池が内臓されています。
この二次電池は水銀などの有害物質を含まないクリーンエネルギー電池です。
・文字板に直射日光や蛍光灯などの光を当てることにより、充電できます。

## 時計を快適にお使いいただくには

時計を快適に使用するために、次のことを行ってください。
・時計を外したら、太陽光の当たる窓際などの明るい場所に置いてください。
・月に一度は直射日光に当てて、5～6時間充電する。
・時計を光の当たらない場所で長期保管するときは、保管前に十分に充電してください。
また、衣服などで時計が隠れて光に当たらないと、十分に充電できないのでご注意ください。
※高温下（約 60℃以上）での充電はおやめください。

## りゅうずについて

モデルによって、りゅうずがねじロック式の場合があります。操作しないときにりゅうずをロックすることで、誤操作を防ぐことができます。時計を操作するときは、ロックを解除してください。
※ねじロック式ではない場合は、上記の操作をすることなくお使いいただけます。

### 操作する前に

**りゅうずのロックを解除する**
りゅうずを左にまわす。

ロックが解除されると、りゅうずがせり出し、通常位置になります。

### 操作後は

**りゅうずをロックする**
りゅうずを押し込みながら右にまわして締める。

# 商品の特徴

## エコドライブ（光発電）

太陽などの光を電気エネルギーに変えて、時計を動かす機能です。
一度フル充電すると、約6カ月間、時刻を刻み続けます。

## 二次電池の交換について

この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、従来の一次電池のように定期的な電池交換の必要はありません。
ただし、長期間使用されますと、歯車の汚れ、油切れなどにより電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなくなります。定期的な分解掃除（有料）をおすすめします。

# 時刻・カレンダー合わせ

G431

(1) 秒針が0秒位置にきたときに、りゅうずを時刻修正位置[1]まで引き出します。りゅうずを引くと秒針が停止します。
(2) りゅうずを回して時刻を合わせます。
(3) りゅうずをきちんと通常位置まで押し込むと、時計がスタートし時刻合わせを終了します。

B800

＜時刻の合わせ方＞
(1) 秒針が0秒位置になったときにりゅうずを時刻修正位置[2]に引き出します。
(2) りゅうずを回して時刻を合わせます。
(3) 時報などに合わせてりゅうずをきちんと通常位置[0]に戻し時刻合わせ終了します。

＜カレンダーの合わせ方＞
(1) りゅうずをカレンダー修正位置[1]に引き出します。
(2) りゅうずを左回転して日付を合わせます。
(3) りゅうずを右回転して曜日を合わせます。
(4) りゅうずをきちんと通常位置[0]に戻しカレンダー合わせを終了します。
* 時刻が午後9時頃から午前4時30分頃を示している間は、カレンダー（日、曜日）修正をしないでください。
この時間内でカレンダー修正を行うと翌日になってもカレンダーが切り替わらないことがあります。
* 日付は午前0時頃に切り替わります。
* 曜日は、日付が切り替わった後、午前4時30分頃までに切り替わります。
* この時計の日付は31日周りです。小の月（月末が30と2月末）は翌月1日への切り替えはりゅうず操作での切り替えが必要です。

# ソーラーパワーウオッチ特有の機能について

この時計は、充電不足になると以下のような警告機能が働いて表示が切り替わります。

〈過充電防止機能〉
二次電池がフル充電されると、それ以上は充電されないように過充電防止機能が働きます。

〈充電警告機能〉
秒針が2秒運針して充電不足を知らせます。
この時も時計は正確に動いていますが、2秒運針を始めてから約7日経過すると、時計は止まってしまいます。光を当てて充電し、もとの1秒運針に戻してください。

2 秒毎の運針

〈時刻合わせ告知機能〉
時計が停止した後、再び光が当ると時計の針は動きだしますが、時刻がずれているため、秒針が変則2秒運針して時刻がずれていることを知らせます。
充分に充電した後、時刻を合わせ直してください。時刻合わせ操作をしないと変則2秒運針が続きます。

〈クイックスタート機能〉
充電がまったくされていないと、時計は止まっています。
光を当てると、約10秒で時計の針が動き出します。（光の明るさによって、針が動きだすまでの時間は異なります。）
ただし、この時、光をさえぎると充電が充分でないため、時計が再び止まってしまいますので注意してください。

# 充電時間の目安表

※充電時間は連続照射時間です。

| 環　境 | 照度 lx（ルクス） | 充電時間（約） | |
|---|---|---|---|
| | | 1 日分の充電量 | 停止から 1 秒運針 |
| 曇天・晴天 | 100,000 ～ 10,000 | 4 ～ 10 分 | 35分～3時間30分 |
| 蛍光灯 30㎝以下 | 3,000 | 35 分 | 12 時間 |
| 室内 | 500 | 3 時間 30 分 | 73 時間 |

※時計のモデル（文字板の色など）により充電時間は異なります。あくまでも目安としてご利用ください。

# お取り扱いにあたって

## ⚠注意　人への危害を防ぐために

・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
・サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

## ⚠警告　防水性能について

・非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
・日常生活用防水時計（3 気圧防水）は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
・日常生活用強化防水時計（5 気圧防水）は、水泳などには使用できますが、素潜り（スキンダイビング）やスキューバ潜水などには使用できません。
・日常生活用強化防水時計（10／20 気圧防水）は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。
・時計の文字板および裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。
（1 bar は約 1 気圧に相当します）
・WATER RESIST (ANT) xx bar は W.R. xx bar と表示している場合があります。

| 名　称 | 表　示<br>文字板または裏ぶた | 仕　様 | 使用例<br>水がかかる程度の使用。（洗顔、雨など） | 水仕事や一般水泳に使用。 | スキンダイビング、マリンスポーツに使用。 | 空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。 | 水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 非防水時計 | – | 非防水 | × | × | × | × | × |
| 日常生活用防水時計 | WATER RESIST (ANT) | 3 気圧防水 | ○ | × | × | × | × |
| 日常生活用強化防水時計 | WATER RESIST (ANT) 5 bar | 5 気圧防水 | ○ | ○ | × | × | × |
| 日常生活用強化防水時計 | WATER RESIST (ANT) 10/20 bar | 10 気圧防水<br>20 気圧防水 | ○ | ○ | ○ | × | × |

## ⚠注意　使用上の注意

・りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
・水分のついたままりゅうず操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
・万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
・日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、真水でよく洗いよく拭き取ってください。
・時計内部に海水が入った場合は、箱やビニールに入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうずなど）が外れる危険があります。
・ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
・ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたら、すぐに使用を中止して医師に相談してください。
・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

## ⚠注意　携帯時の注意

《バンドについて》
・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります（脱色、接着はがれ）。また、かぶれの原因にもなります。
・皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
・ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの（衣類、バッグ等）と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取り替えください。

《温度について》
・極端な高温 / 低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

《静電気について》
・クオーツ時計に使われているＩＣは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

《磁気について》
・アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、磁気調理器などに近づけないでください。

《ショックについて》
・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

《化学薬品・ガス・水銀について》
・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

## ⚠注意　時計は常に清潔に

・りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなることがありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。

## ⚠注意　時計のお手入れ方法

・ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
・金属バンド・プラスチックバンド・ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
・時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などをよく拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

《夜光付き時計の場合は》
時計の文字板や針には、放射線物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。
この塗料は太陽光や室内照明（白熱灯を除く）などの光を蓄え、暗い所で発光します。
・蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ（輝度）は落ちていきます。
・光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に差異が生じます。
・光が十分に蓄えられていないと、暗い所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合があります。ご注意ください。

## ⚠警告　二次電池の取り扱いについて

・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。万一、二次電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
・一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となりますので、ゴミ回収を行っている市町村の指示に従ってください。

## ⚠警告　指定の二次電池以外は使用しないでください

・この時計に使われている二次電池以外の電池は、絶対に使用しないでください。
他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池など、他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

## ⚠注意　充電上の注意

・充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温（約 60℃以上）での充電は避けてください。
例）
・白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい場所での充電
※白熱灯で充電するときは、必ず 50cm 以上離して時計が高温にならないように注意して充電してください。
・車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電

# 保証とアフターサービス

＜保証について＞
正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

＜修理用部品の保有期間について＞
当社は時計の機能を維持するための修理用部品を、通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・プッシュボタン・バンドなどの外装部品には、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

＜修理可能期間について＞
当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

＜ご転居・ご贈答品の場合＞
保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。

＜定期点検（有償）について＞
安全に永くご使用いただくために、2～3年に一度、点検（有償）を行なってください。防水時計の防水性能は経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやバネ棒などの交換を行なってください。部品交換の際は、純正部品とご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検または修理を行なう必要がある場合もありますので交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。

＜その他お問い合わせについて＞
保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。

**メモ欄**